



中区子育て支援課だより ～なかHUG～

2026年2・3月発行
中区役所子育て支援課
Tel 270-0550
Fax 270-8196

寒い毎日ですが、水を張ったバケツに氷が出来るのを観察したり、吐く息が白くなることを見て、冬しかできないことをお子さんとやってみませんか。

また、笑うことは免疫力アップにつながります。たくさん笑って元気に過ごしましょう！！



=なかいろ=

「なかいろ」は毎月定期的に子育て支援課で開催する交流会や講座等です。毎回対象者やテーマが異なっています。未就園児から就学児のいる子育て家庭が対象です。気になる会にぜひご参加ください。

【電話・FAX】住所、氏名、電話番号を子育て支援課へ

【インターネット】ホームページ「なかいろ」より堺市電子申請システムから申込

※FAX・インターネットは土日祝でも申込可能です。



中区子育て支援課
ホームページ

子育て情報は
中区ホームページ
または
子育て支援課まで

なかいろ「学校に行きづらい「いま」との関わり」



登校しぶりがある、学校に行けない日が続く、学校から少し距離を置いているなどさまざまなこどもの「いま」に、それぞれの立場から関わるパネリストを迎えて、普段の関わりからこどもと「いま」をどう歩んでいくか、今後のヒントを一緒に見つけてみませんか。講演後のアフタートークは自由参加です。

パネリストは大阪公立大学子どもの居場所もくもく代表木曾陽子さん、堺市ユースサポートセンター宮武貴史さんです。

◇日時：2月13日（金）13時15分～15時

◇対象：学校に行きづらいこどもの保護者、学校等子育て支援関係者

◇申込：2月2日10時～2月10日 **先着25人**

*開催方法は対面（中区役所）かオンラインです



なかいろ「オンライン入園準備講座」

お子さんが病気やケガで仕事等に行かなくてはならない等、いざという時、困らないように今のうちに準備をしておきませんか。病児保育室がどんなところか、また登録や申込の方法について「病児保育室ゆりかご」の保育士さんがお話しします。オンラインなので、自宅で聴いていただけます。

◇日時：2月17日（火）10～11時

◇対象：入園前のこどもがいる保護者

◇申込：2月3日10時～2月13日 **先着12人**



なかいろ「同世代つながりタイム」



手形を使ってかわいい製作をします。肩の力を抜いて、日々の子育てのことや妊娠中のことなどお話ししましょう。ダブルケアのお話しも聴いてもらえます。

◇日時：3月18日（水）10～11時

◇場所：中区役所

◇対象：35歳以上で第1子妊娠中の方か出産された方（こども同伴可）

◇申込：3月4日10時～3月16日 **先着15人**





子育て支援コーディネーターだよ!

「堺市ファミリー・サポート・センター」に登録しませんか



堺市ファミリー・サポート・センターとは?

堺市ファミリー・サポート・センターは子育てを応援したい方(提供会員)と、子育てを応援してほしい(依頼会員)が会員となり、子育てを地域で相互援助する会員組織です。援助活動は有償ボランティアです。それぞれ講習会・研修会に参加し事前登録が必要です。

依頼会員

堺市在住で生後2か月以上小学6年生までのお子さんがおり、提供会員のサポートを利用したい方

対象

堺市在住で生後2か月以上小学校6年生までのお子さんがいる方

提供会員・両方会員(両方会員…依頼も提供もできる方)

堺市在住の20歳以上の心身ともに健康な方であり、こどもを預かる場合、自宅預かりが可能な方



利用料金

援助活動の利用料は1時間700円(兄弟姉妹2人目からは1時間350円)

依頼会員の登録方法

講習会を受講。「会場」と「動画視聴」を選択できます。(1.5時間程)

主な活動内容

- 保育施設への送り迎え、及び自宅での預かり
- 保護者が買い物などの外出時に、こどもを預かる など



いざという時、利用できるように準備しておきませんか?



詳しくは、
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会
堺市ファミリー・サポート・センターまで
☎072-222-8066



保健だよ!

3月3日は耳の日です。耳の病気を予防し、症状の悪化を防ぐためにも、日頃のケアを大切にしましょう。

耳垢(じこう)のタイプは?

耳垢とは、耳あかです。耳の穴で自然に生成される分泌物と古い皮膚が混ざり合ったものです。

乾燥耳垢(かんそうじこう)

粉っぽく乾いた感じの耳垢です。

自然に排出されることも多く、月1回程度、綿棒で軽く、浅い部分をかき出す程度で大丈夫です。

湿性耳垢(しっせいじこう)

湿った感じの耳垢です。

2~3週間に1回程度、お風呂上がりに綿棒で耳の入り口をぬぐい取るようにしましょう。

お子さんの耳掃除は動き回ったりして大変!!

耳掃除が難しい場合は、定期的に耳鼻咽喉科を受診して、耳掃除をしてもらいましょう。



こんな症状があれば気を付けよう!

こどもは、大人に比べて耳管が短く傾きがなだらかな為に、鼻の中のウィルスや細菌が中耳に入りやすく、中耳炎になりやすいです。

急性中耳炎の症状

発熱、耳の痛み、耳が臭い、耳をよく触る、顔を振るなど。

滲出性中耳炎の症状

呼びかけても気が付かないことがある。聞き間違いが多い。

風邪をひく等、鼻水がでている場合は、早めに病院受診をしましょう。また、後ろから名前を呼んだり、左右差を見たり、耳の聞こえを定期的に確認しましょう。